

事業番号	12 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	契約制度企画調整事業費	部局	会計局	課・室	契約・検査課	
		実施期間	H26 ～	E-mail	keiyaku-kensa @ pref.nagano.lg.jp	

## 1 現状と課題

### 【現状】

長野県の契約に関する条例で定める基本理念を踏まえた契約の締結及び履行の確保をするため県が取り組むべき方針（取組方針）を同条例に基づき策定しており、この方針の見直しや方針に沿った具体的な取組の検討を、契約審議会の意見を聴きながら進めるとともに、発注機関への支援などに取り組んでいる。

### 【課題】

社会情勢の変化等により生じる新たな県政課題に対応するため、条例の取組方針を見直ししていく必要がある。

## 2 事業目的

条例及び取組方針に基づく契約制度の公正かつ適切な運用を図るとともに、契約制度の企画・調整に取り組むことで、県の行政目的の実現を促進する。

## 3 事業目的を達成するための取組

### 長野県契約審議会の意見等を踏まえた契約制度の企画・調整

条例及び取組方針に基づく契約制度の公正かつ適切な運用を図るため、方針の見直しや方針に沿った具体的な取組の検討を、契約審議会の意見を聴きながら進めるとともに、発注機関への支援を行う。

- ① 契約制度の企画・調整を行うため、長野県契約審議会を開催（4回開催）
- ② 入札・契約制度を研究するための研修の受講（2名・2講座）

契約審議会（Web開催）の様子



## 4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
	指標なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	

## 6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	1,822	0	1,822	1,822	1,454	6.0
R4年度	0	2,207	0	2,207	2,207	921	6.0
R3年度	0	2,112	0	2,112	2,112	807	6.0

事業番号	12 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	契約制度企画調整事業費		部局	会計局	課・室	契約・検査課

## 7 主な取組実績と成果

### 長野県契約審議会の意見等を踏まえた契約制度の企画・調整

①契約制度の企画・調整を行うため、長野県契約審議会を開催  
 長野県契約審議会の開催（4回開催）

契約審議会の様子（R6.1.24）



#### 〔主な審議事項〕

- ・災害復旧工事に係る早期発注方式の試行
- ・入札参加資格の見直し（建設工事・森林整備事業・その他の契約）
- ・建設工事の総合評価落札方式における評価項目の見直し
- ・公用車燃料の調達に係る長野県石油協同組合との随意契約の導入
- ・消防用設備点検における最低制限価格制度の導入
- ・印刷の請負に係る最低制限価格制度の見直し

②入札・契約制度を研究するための研修の受講

職員の入札・契約制度の知識を深めるために民間団体が実施する専門研修を受講

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標	指標なし	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	—
—							

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・長野県契約審議会は設立から10年を経過し、その間、長野県の契約に関する条例に基づき策定した「取組方針」に沿った施策や具体的な取組を審議した。県は、審議会の意見を踏まえて入札・契約制度の改善を行い、「取組方針」の全98項目のうち、80項目を実施し、14項目は改善に向け着手しており、今後検討する項目は4項目を残すだけとなっている。しかし、社会情勢は、大きく変化し続けており、情勢にマッチするよう「取組方針」を追加、更新しながら、制度の改善を続けていく必要がある。
- ・職員の入札・契約事務の知識の向上に資するため、専門的な研修を受講する必要がある。

### (2) 事業改善の方策

- ・長野県契約審議会の審議を踏まえ、「取組方針」のうち、更に検討を要する取組や未着手の取組について着手に向けて検討を進めるとともに、「変化する社会情勢」に応じた「取組方針」の見直し及び、それに対応する施策の策定に取り組む。

（長野県契約審議会：令和6年度開催予定 4回）

- ・職員の入札・契約制度の知識を深めるため、引き続き専門研修を受講する。

事業番号	12 02 01	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	<b>契約制度企画調整事業費</b>		部局	会計局	課・室	契約・検査課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	<b>契約制度企画調整事業費</b>		807 千円	921 千円	1,454 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県契約審議会運営経費	直接	契約審議会を開催し、災害復旧工事に係る早期発注方式、令和7年度以降の県の全契約に関する入札参加資格の見直し、公用車燃料の調達における随意契約の導入、最低制限価格制度の消防用設備点検への導入及び印刷の請負に係る最低制限価格制度の見直し等を審議 審議会4回開催、制度審議14件、報告事項審議10件		
2	入札・契約制度研究費	直接	民間団体の実施する入札・契約に関する専門研修を受講 受講2名、2講座		